

平成15年度の実施内容（案）

(1) 既存ストックの有効活用方策 空港能力の考え方の整理

- ・ 那覇空港の運用実態分析と課題の抽出（国）
那覇空港の現状での処理能力を把握し、運用面での改善や施設の改善による能力向上の可能性の検討を行う。
- ・ 航空利用の実態分析（国）
旅行者が希望する便の予約が出来ない場合の代替行動及び航空会社が希望する時間帯に離発着便の乗り入れが出来ない場合の代替行動の予測手法の検討を行う。
- ・ 航空サービスの現状及び望まれるサービス水準（県）
航空サービスの現状及び利用者ニーズを那覇空港の利用旅客や貨物輸送関係者等から、アンケート等を活用して、サービスの現状とニーズを把握するとともに、望まれるサービス水準についての検討を行なう。

(2) 抜本的な空港能力向上方策の検討 地域における空港の役割と効果、住民意識等の把握

- ・ 那覇空港の社会経済的役割の整理（県）
那覇空港が沖縄地域の経済活動に与えている影響について、定量的・定性的に整理するとともに、住民の意識についてもアンケート等を活用して把握する。